

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月22日

上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社 安川電機

コード番号 6506 URL <http://www.yaskawa.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 津田 純嗣

問合せ先責任者 (役職名) 東京支社管理部長兼広報・IRグループ長 (氏名) 林田 歩 TEL 03-5402-4564

四半期報告書提出予定日 平成27年2月2日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年3月21日～平成26年12月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	287,442	10.7	22,054	28.9	23,821	29.0	17,906	59.0
26年3月期第3四半期	259,597	18.5	17,105	151.6	18,460	145.9	11,261	191.5

(注)包括利益 27年3月期第3四半期 31,235百万円 (50.9%) 26年3月期第3四半期 20,692百万円 (358.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	71.17	67.53
26年3月期第3四半期	44.76	42.47

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	384,514	166,364	42.1
26年3月期	340,506	139,870	39.4

(参考)自己資本 27年3月期第3四半期 161,837百万円 26年3月期 134,076百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
27年3月期	—	8.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	12.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

27年3月期(予想)の期末配当金の内訳 普通配当 10円 創立100周年記念配当 2円

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年3月21日～平成27年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	400,000	10.0	31,500	22.6	33,000	21.8	23,500	38.5	93.39

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	252,340,971 株	26年3月期	252,331,938 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	714,898 株	26年3月期	712,921 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	251,618,350 株	26年3月期3Q	251,619,451 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。  
・四半期決算補足説明資料は、後日当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成26年3月21日～平成26年12月20日）の当社グループを取り巻く経営環境は、海外においては、米国では堅調な成長が見られ、中国も市場別では濃淡があるものの、全体としては緩やかに経済が拡大いたしました。一方、中国を除く新興国においては景気に勢いを欠く状態が続いております。国内においては、輸出環境の改善を背景に企業収益が上向き中で設備投資が緩やかに増加基調にあるなど、回復傾向で推移いたしました。

このような状況下、当社グループでは、海外を中心とした好調な市場に向け、拡販に注力してまいりました。主要セグメントでは、モーションコントロールにおいては日本、中国、その他アジアでスマートフォン関連の設備投資需要拡大を売上につなげ、ロボットにおいても自動車関連の市場拡大を的確に捉え、グローバルで堅調に推移いたしました。

また、開発力・生産力・販売力を継続的に進化させ、中期経営計画「Realize 100」の実現を確実なものとするため、平成26年度を通じて以下の方針にそった諸施策を実行中です。

- ・コア事業の受注拡大
- ・開発力・生産力・販売力の継続的進化による高収益体質実現
- ・環境・エネルギー分野の事業拡大とヒューマンアシスト分野の事業化体制構築

上記の結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高2,874億42百万円（前年同期比10.7%増）、営業利益220億54百万円（同28.9%増）、経常利益238億21百万円（同29.0%増）、四半期純利益179億6百万円（同59.0%増）となりました。

当社グループでは、事業内容を4つのセグメントに分けております。各セグメント別の業績動向はつぎのとおりです。

セグメントの名称	売上高（前年同期比）	営業損益（前年同期比）
モーションコントロール	1,385億66百万円 (14.9%増)	165億60百万円 (37.7%増)
ロボット	981億55百万円 (13.4%増)	74億95百万円 (15.9%増)
システムエンジニアリング	239億45百万円 (7.1%増)	△16億53百万円 ( - )
その他	267億75百万円 (10.9%減)	6億54百万円 (34.9%増)

[モーションコントロール]

ACサーボモータ・コントローラは、スマートフォンや自動車関連を中心に、国内および海外全般における販売が好調に推移いたしました。特に中国では、安川電機（瀋陽）有限公司の増産効果もあり、収益が大幅に伸長いたしました。

インバータは、太陽光発電用パワーコンディショナが大手電力会社による再生可能エネルギー発電設備に対する接続申込みの回答保留の影響もあり、好調だった前年同期に比べ低調に推移いたしました。汎用インバータが堅調に推移したことにより、全体としても堅調に推移いたしました。

これらの結果、前年同期比で、売上高、営業利益ともに増加いたしました。

[ロボット]

溶接・ハンドリング・塗装ロボット等は、国内外の自動車関連分野を中心に堅調に推移いたしました。特に中国を中心とした市場の拡大を確実に捉えるなど、海外での販売が大きく拡大いたしました。さらに、自動車以外の新市場への拡販に向けてロボットセンタを新設するなど、受注活動の拡大に努めております。

また、ロボットの新たな用途創出を目指し、バイオメディカル分野など新しい領域における本格的な事業化への取り組みを加速させています。

この結果、前年同期比で、売上高、営業利益ともに増加いたしました。

## 〔システムエンジニアリング〕

鉄鋼プラント用電気システムは需要の端境期にあったことにより、また、上下水道用電気システムは水処理関係の公共投資の抑制により、低調に推移いたしました。一方、環境・エネルギー分野では今後の成長が見込まれる、大型風力発電等の新市場の開拓に注力しております。

## 〔その他〕

当セグメントには情報関連事業および物流サービス等の事業が含まれております。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、3,845億14百万円（前連結会計年度末比440億8百万円増）となりました。

負債合計は、2,181億50百万円（同175億15百万円増）となりました。

純資産合計は、1,663億64百万円（同264億93百万円増）となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は233億63百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億71百万円の増加となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、146億8百万円の収入（前年同期比54億93百万円の収入減）となりました。主な内訳は、税金等調整前四半期純利益245億54百万円、売上債権の減少10億45百万円、たな卸資産の増加61億75百万円、仕入債務の減少79億87百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、186億6百万円の支出（同86億1百万円の支出増）となりました。主な内訳は、有形及び無形固定資産の取得による支出104億54百万円であります。

この結果、営業活動と投資活動によるキャッシュ・フローを合計したフリー・キャッシュ・フローは、39億98百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、20億68百万円の収入（前年同期は97億10百万円の支出）となりました。主な内訳は、長期借入れによる収入104億46百万円、長期借入金の返済による支出41億8百万円、配当金の支払額35億26百万円であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期連結累計期間の実績および主要セグメントにおける受注動向等を踏まえ、平成27年3月期（平成26年3月21日から平成27年3月20日まで）の連結業績予想を以下のとおり修正いたします。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 395,000	百万円 30,000	百万円 31,000	百万円 22,500	円 銭 89.42
今回修正予想 (B)	400,000	31,500	33,000	23,500	93.39
増減額 (B) - (A)	5,000	1,500	2,000	1,000	—
増減率 (%)	1.3	5.0	6.5	4.4	—
前期連結累計期間実績	363,570	25,702	27,084	16,964	67.42

なお、平成26年12月21日から平成27年3月20日までの期間における為替レートは、平均115円/米ドル、平均135円/ユーロを想定しております。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,104	23,476
受取手形及び売掛金	108,706	117,125
商品及び製品	48,251	57,433
仕掛品	11,637	15,911
原材料及び貯蔵品	18,476	18,618
その他	28,519	29,613
貸倒引当金	△1,626	△2,629
流動資産合計	237,068	259,548
固定資産		
有形固定資産	50,586	54,622
無形固定資産		
のれん	1,704	5,461
その他	13,338	24,182
無形固定資産合計	15,043	29,644
投資その他の資産		
その他	38,121	40,994
貸倒引当金	△313	△294
投資その他の資産合計	37,807	40,699
固定資産合計	103,437	124,965
資産合計	340,506	384,514

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	67,999	68,222
短期借入金	24,395	27,894
役員賞与引当金	39	42
その他	42,039	47,540
流動負債合計	134,474	143,700
固定負債		
新株予約権付社債	15,000	14,990
長期借入金	15,357	22,464
退職給付引当金	26,234	23,707
役員退職慰労引当金	232	183
その他	9,335	13,103
固定負債合計	66,160	74,449
負債合計	200,635	218,150
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,062	23,067
資本剰余金	18,689	18,694
利益剰余金	81,431	96,179
自己株式	△476	△479
株主資本合計	122,706	137,461
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,286	9,504
為替換算調整勘定	6,083	14,870
その他の包括利益累計額合計	11,370	24,375
少数株主持分	5,794	4,526
純資産合計	139,870	166,364
負債純資産合計	340,506	384,514

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月21日 至平成25年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月21日 至平成26年12月20日)
売上高	259,597	287,442
売上原価	182,089	196,111
売上総利益	77,508	91,331
販売費及び一般管理費	60,402	69,276
営業利益	17,105	22,054
営業外収益		
受取利息	95	160
受取配当金	367	448
持分法による投資利益	499	207
為替差益	526	868
補助金収入	494	713
その他	254	237
営業外収益合計	2,238	2,636
営業外費用		
支払利息	526	688
その他	356	180
営業外費用合計	882	869
経常利益	18,460	23,821
特別利益		
固定資産売却益	255	110
投資有価証券売却益	—	504
関係会社株式売却益	—	439
特別利益合計	255	1,055
特別損失		
固定資産除売却損	230	91
投資有価証券評価損	1	0
減損損失	374	—
退職給付制度終了損	—	225
事業構造再編費用	840	—
その他	2	5
特別損失合計	1,449	322
税金等調整前四半期純利益	17,266	24,554
法人税、住民税及び事業税	4,478	6,079
法人税等調整額	870	574
法人税等合計	5,349	6,653
少数株主損益調整前四半期純利益	11,916	17,900
少数株主利益又は少数株主損失(△)	654	△6
四半期純利益	11,261	17,906



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月21日 至平成25年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月21日 至平成26年12月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	11,916	17,900
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,300	4,207
繰延ヘッジ損益	△4	—
為替換算調整勘定	6,299	9,085
持分法適用会社に対する持分相当額	180	41
その他の包括利益合計	8,776	13,334
四半期包括利益	20,692	31,235
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	19,828	30,912
少数株主に係る四半期包括利益	864	323

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月21日 至平成25年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月21日 至平成26年12月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	17,266	24,554
減価償却費	6,627	7,885
減損損失	374	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△239	742
退職給付引当金の増減額(△は減少)	477	△167
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2	△17
固定資産除売却損益(△は益)	△25	△19
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△504
関係会社株式売却損益(△は益)	—	△439
投資有価証券評価損益(△は益)	1	0
受取利息及び受取配当金	△463	△608
支払利息	526	688
売上債権の増減額(△は増加)	15,353	1,045
たな卸資産の増減額(△は増加)	△11,750	△6,175
仕入債務の増減額(△は減少)	△822	△7,987
未払金の増減額(△は減少)	△106	238
その他	△2,535	1,758
小計	24,685	20,993
利息及び配当金の受取額	677	804
利息の支払額	△526	△708
法人税等の支払額	△4,735	△6,481
営業活動によるキャッシュ・フロー	20,101	14,608
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△9,055	△10,454
有形及び無形固定資産の売却による収入	529	222
投資有価証券等の取得による支出	△1,351	△2
投資有価証券等の売却による収入	—	1,016
連結の範囲の変更を伴う子会社株式等の取得による支出	△99	△8,141
連結の範囲の変更を伴う子会社株式等の売却による支出	—	△930
その他	△28	△317
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,005	△18,606
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△4,058	△212
長期借入れによる収入	859	10,446
長期借入金の返済による支出	△3,388	△4,108
配当金の支払額	△2,771	△3,526
少数株主への配当金の支払額	△296	△458
その他	△54	△71
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,710	2,068
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,636	2,301
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,021	371
現金及び現金同等物の期首残高	19,389	22,992
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	1,183	—
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	58	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,652	23,363

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

- I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年3月21日 至 平成25年12月20日)  
報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	モーション コントロール	ロボット	システムエンジ ニアリング	その他 (注) 1	計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
売上高							
外部顧客への売上高	120,626	86,547	22,361	30,062	259,597	—	259,597
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,453	292	996	14,517	25,259	△25,259	—
計	130,079	86,839	23,357	44,579	284,856	△25,259	259,597
セグメント利益又は損失(△)	12,025	6,467	△881	485	18,096	△991	17,105

(注) 1. 「その他」の区分には、情報関連事業および物流サービス等の事業が含まれております。

2. セグメント利益の調整額△991百万円には、主に報告セグメントに帰属しない基礎研究等に係る費用が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年3月21日 至 平成26年12月20日)  
報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	モーション コントロール	ロボット	システムエンジ ニアリング	その他 (注) 1	計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
売上高							
外部顧客への売上高	138,566	98,155	23,945	26,775	287,442	—	287,442
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,580	231	716	13,564	24,092	△24,092	—
計	148,147	98,386	24,662	40,339	311,535	△24,092	287,442
セグメント利益又は損失(△)	16,560	7,495	△1,653	654	23,056	△1,002	22,054

(注) 1. 「その他」の区分には、情報関連事業および物流サービス等の事業が含まれております。

2. セグメント利益の調整額△1,002百万円には、主に報告セグメントに帰属しない基礎研究等に係る費用が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(参考情報)

海外売上高

前第3四半期連結累計期間(自平成25年3月21日 至平成25年12月20日)

(単位:百万円)

	米州	欧州	アジア	その他	計
I 海外売上高	42,831	31,335	80,200	2,818	157,185
II 連結売上高	—	—	—	—	259,597
III 連結売上高に占める海外売上高の割合	17%	12%	31%	1%	61%

- (注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。  
 2. 各区分に属する地域の主な国の内訳は、つぎのとおりであります。
- (1) 米州 米国等  
 (2) 欧州 ドイツ、スウェーデン、英国等  
 (3) アジア 中国、シンガポール、韓国等  
 (4) その他 南アフリカ、オーストラリア等

当第3四半期連結累計期間(自平成26年3月21日 至平成26年12月20日)

(単位:百万円)

	米州	欧州	アジア	その他	計
I 海外売上高	51,792	34,145	96,215	2,740	184,893
II 連結売上高	—	—	—	—	287,442
III 連結売上高に占める海外売上高の割合	18%	12%	33%	1%	64%

- (注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。  
 2. 各区分に属する地域の主な国の内訳は、つぎのとおりであります。
- (1) 米州 米国等  
 (2) 欧州 ドイツ、スウェーデン、英国等  
 (3) アジア 中国、シンガポール、韓国等  
 (4) その他 南アフリカ、オーストラリア等

(重要な後発事象)

該当事項はありません。